

## □ 要請番号 (JL24818A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	F113 マーケティング		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

水産庁

#### 2) 配属機関名 (日本語)

水産庁 サン・ファン・デル・スル漁業ターミナル

#### 3) 任地 (リバス県 サン・ファン・デル・スル市) JICA事務所の所在地 (マナグア市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約3.0時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

水産庁は、水産資源の適切な管理、水産物の安定供給の確保、漁業者の権利の保護、水産技術の向上等を所管する国家行政機関である。同庁が監督するサン・ファン・デル・スル漁業ターミナルは、太平洋岸の重要な水揚げ地である同港の漁民にサービスを提供する水産施設で、JICA無償資金協力によって2007年に完成し、漁港運営維持管理組織が運営している。運営費は施設使用料や氷・水産品等の販売によって賄っており、年間予算は約25万5千米ドル。本案件は水産庁が同ターミナルの水産品の販売促進を支援するために要請したものである。水産庁には同ターミナル活性化を目的とした個別専門家派遣も行っている(2013-2017年)。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

ニカラグア政府は食料自給と外貨獲得の両面から、水産業を重要な産業と位置づけている。同ターミナルは、水揚げ効率と漁獲物の鮮度向上により漁獲後の損失を軽減し、同港の漁獲物取扱量を増加させることを目的として建設された。水産設備として、デッキ、荷捌き場、冷凍設備、製氷・貯氷室、漁船修理場、仲買人事務所、管理事務所、水産加工場を備えており、施設利用者は主に零細漁民や仲買人である。ターミナルが扱う水産品の約9割は処理、加工、冷蔵・冷凍保存を経ず販売されており、商品価値や保存性が低いことが課題となっている。また、前述の専門家の指導により、魚肉ハンバーグやさつまあげ等、加工品の製造技術は一定程度習得したものの、商品の認知度が低く、流通ルートが確立されていないこともあり、売り上げは不定期かつ不安定である。そこで、ボランティアには、水産品の販売促進、付加価値向上、商品管理等のノウハウの提供が求められている。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

漁業ターミナルにおいて以下の活動を行う。

1. 国内市場向けの水産品のマーケティング、付加価値向上等をテーマに同僚に対する助言を行う
2. 水産品のパッケージや保管方法の改善、冷蔵・冷凍設備を必要としない保存方法を提案する
3. 年間販売計画の策定を支援する
4. 同僚とともに水産品販売のキャンペーンやイベントを企画・実施する
5. 同僚とともに水産品の流通ルートを確立する

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品(机、椅子等)、PC(Dell)、販売促進やイベント出展の機材や道具(展示台、屋台、秤、シート等)、水産加工機材等

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

上司: 漁業ターミナル経営責任者、経験9年、男性、40代

同僚: 生産部門・販売担当者、経験10年、男性、30代  
他、職員19名(総務、技術、安全、清掃担当等)  
漁民約400名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

**【資格条件等】**

[免許]: ( )

[学歴]: ( ) 備考:

[性別]: ( ) 備考:

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考: 同僚への技術支援  
を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

**【地域概況】**

[気候]: (サバナ気候) 気温: (25~35°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

**【特記事項】**